



絶縁材料原議綴

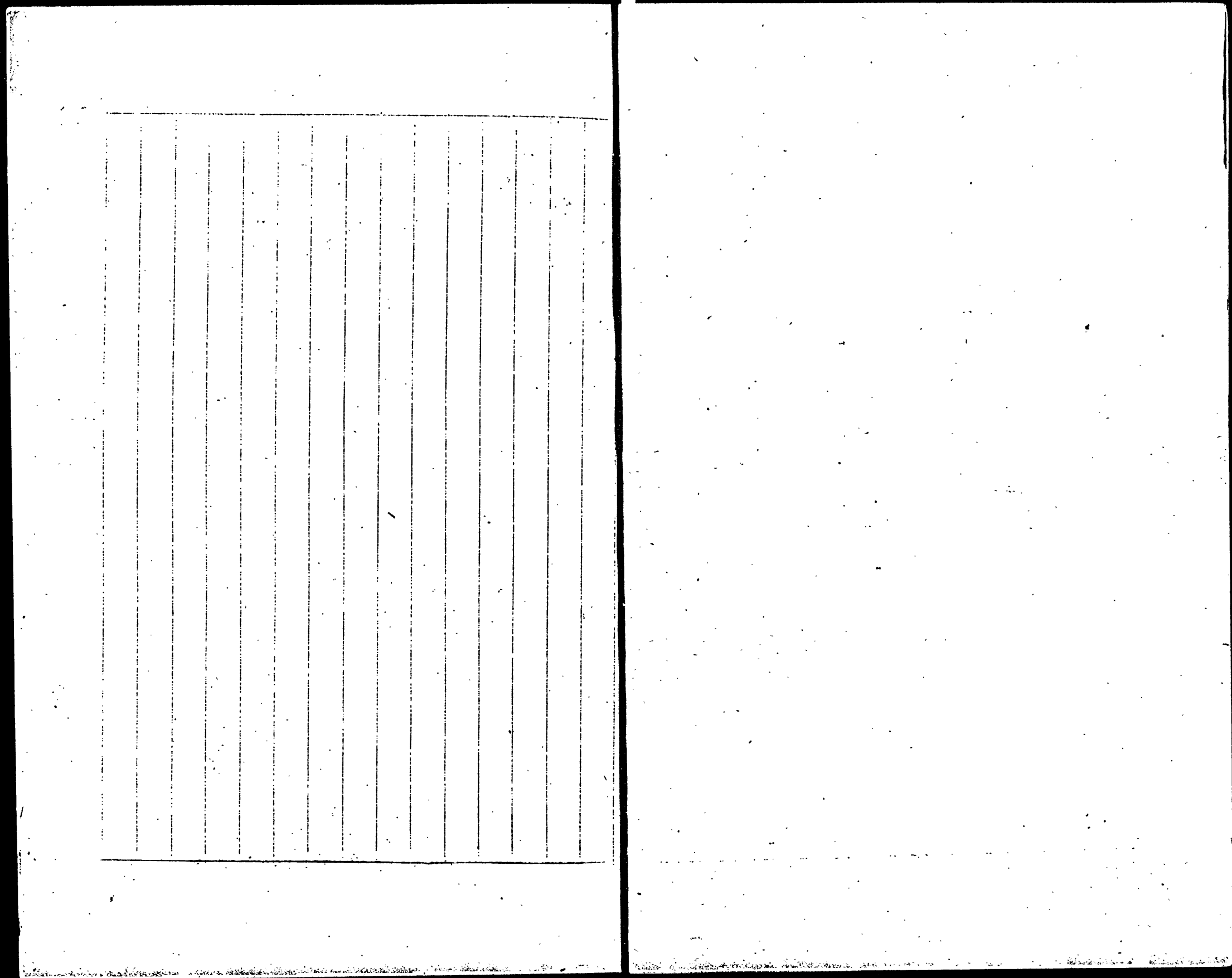
4-8-2
276317

電気係

国立公文書館	
分類	②
配架番号	3 A
	14
	15-5

15-5

9	8	7	6	5	4	3	2	1	1
1-1-26	58	50	40	37	27	21	19	16	14
1-1-26	21	21	21	21	21	21	21	21	21
電機絶縁材料部領出	第三期電機絶縁紙割当	電機絶縁器用絶縁紙割当	電機絶縁器用絶縁紙割当	電機絶縁器用絶縁紙割当	電機絶縁器用絶縁紙割当	電機絶縁器用絶縁紙割当	電機絶縁器用絶縁紙割当	電機絶縁器用絶縁紙割当	電機絶縁器用絶縁紙割当
	通牒	通牒	通牒	通牒	通牒	通牒	通牒	通牒	通牒
	21	21	21	21	21	21	21	21	21
4	28								



昭和 19年 機局第 66 號

接受
昭和 年 月 日
起案
昭和一九年二月十二日

接受ヨリ
起案マデ
ノ日數

日

決判
二月一七日
施行
二月一七日

洋紙回談用紙

主任

見

動力機械課長

機械局長

絶縁油割當ニ関スル件

日本標準規格 B5 (182×257mm)

案ノ(一)

一九機局第六六號

年二月一日

局長名

電氣機統制會々長宛

件名

昭和十九年壹月一參月分電氣絶縁油左記ノ通割當相成候條
可然措置相成度此段及通煤候

記

第四半期電氣絶縁油割當數量

壹・壹四八廿

案ノ(二)

一九機局第六六號

年二月一七日

局長名

日本醫科器械工業組合聯合會宛

洋
紙

件名

昭和十九年壹月一參月分電氣絶縁油左記ノ通割當相成候條
可然措置相成度此段及通煤候

記

第四半期電氣絶縁油割當數量

壹壹八八貳五

案ノ(三)

一九機局第六六號

年二月一七日

局長名

日本醫科器械工業組合宛

件名

昭和十九年壹月一參月分電氣絶縁油左記ノ通割當相成候條
可然措置相成度此段及通煤候

記

商工省

第四半期電氣絶縁油割當數量 參貳四五

案ノ(四)

一九機局第六六號

年二月一七日

局長名

電氣絶縁油検査所長宛

件名

先般試第三二二號ヲ以テ御照會有之候絶縁油左記ノ通割當相成候條當該切符ニテ都下石油販賣業ヨリ御購入相成度此段及通知候

記

電氣絶縁油割當數量

七參八五

案ノ(五)

一九機局第六六號

年月日

局長名

全日本機械器具統制組合宛

件名

昭和拾九年壹月一參月分電氣絶縁油左記ノ通割當相成候條可然措置相成度此段及通牒候

記

第四半期電氣絶縁油割當數量

貳ノ五六五



No.

配三年四月廿三日

封	封
次	次
長	長
18	18
課	課
長	長

軍用資糧補給部力振振部

東京市陸軍部
石油部給油部
殖産課



拝啓
 昭和九年五月廿三日
 今般の料石ヨリノ中面精ニ其工
 絶縁性ノ貴石割立左記ノ通り
 刻立、係、白、年、至、多、一、片、取、出、上、上、
 敬具

証

昭和九年五月廿三日

めくれず

商工省

小坂本号 九段

既三外第二七八号

齒機氣機機統制會機

軍需省機機局動力機機課殿

東京市豊島区三丁目四番地
石油機械株式会社
部長 殖泉 悌二



揮啓愈々中降高之飯奉賛條、陳者

第一四半期電氣機機油動当ニ関スル件

今般燃料局ヨリ、中運煤ニ基キ、第一四半期電氣
機機油貴局動当左記ノ運メ決定仕候由 部
存野別動当ノ儀、何卒至急申渡思 望度
出願申上候 敬具

記

新造機器充増申

一九〇六年七月

めくれず

寫

大日本帝國政府

一九四〇年六月六號

昭和十九年二月十七日

軍需省機械局長 美濃部 洋次

日本齒科器械工業組合聯合會 御中

絶緣油割當ニ關スル件

昭和十九年一月一三分電氣絶緣油左記ノ通割當相成候條可然
措置相成度此段及通牒候

記

第四回半期電氣絶緣油割當數量 參貳四立



大日本帝國勅諭

昭和十九年四月二十七日

勅諭

昭和十九年四月二十七日

勅諭

日本國海軍省

海軍省

昭和十九年四月二十七日

勅諭

大日本帝國政府

一九四〇年六月六號

昭和十九年二月十七日

軍需省機械局長 美濃部 洋次

電氣機械統制會會長 殿

絶緣油割當三編スル件

昭和十九年四月一日參月分電氣絶緣油左記ノ通割當相成候條可然措置相成度此段及通牒候

記

第四四半期電氣絶緣油割當數量 壹。壹四八 升

大日本帝國勅諭

陸海軍省大臣官房

陸海軍省大臣官房

陸海軍省大臣官房

陸海軍省大臣官房

陸海軍省大臣官房

陸海軍省大臣官房

陸海軍省大臣官房

陸海軍省大臣官房

陸海軍省大臣官房

大日本帝國政府

一九二九年二月十七日

昭和十九年二月十七日

軍需省機械局長 美濃部 洋次

電氣試驗所長 殿

絶縁油割當ニ關スル件

先般試第二一二二號ヲ以テ御照會有之候絶縁油左記ノ通割當相成候
條當該切符ニテ都下石油販賣業ヨリ御購入相成度此段及通知候

電氣絶縁油割當數量

七三八立

大日本帝國勅諭

軍需省機務局長 美濃部 洋次

記

新當部... 昭和十九年二月十七日

軍需省機務局長 美濃部 洋次

昭和十九年二月十七日

軍需省機務局長 美濃部 洋次

昭和十九年二月十七日

軍需省機務局長 美濃部 洋次

大日本帝國政府

一九四〇年二月十七日

昭和十九年二月十七日

軍需省機務局長 美濃部 洋次

日本機件機械工業組合聯合會 御中

絶縁油割當ニ關スル件

昭和十九年一月十三日分電氣絶縁油左記ノ通割當相成候條可然措置
相成度此段及通牒候

記

第四四半期電氣絶縁油割當数量 一一八八三位

大日本帝國海軍

海軍省機務局第六六號

昭和十九年二月十七日

海軍省機務局長 美濃部 洋次

全日本機器器具統制組合 御中

日本機械工業聯合會 御中

海軍省機務局長 美濃部 洋次

昭和十九年二月十七日

海軍省機務局長 美濃部 洋次

海軍省機務局長 美濃部 洋次

大日本帝國政府

海軍省機務局長 美濃部 洋次

昭和十九年二月十七日

海軍省機務局長 美濃部 洋次

全日本機器器具統制組合 御中

海軍省機務局長 美濃部 洋次

昭和十九年一月十三日分電氣絶縁油左記ノ通割當相成候條可然措置
相成度此段及通牒候

記

第四四半期電氣絶縁油割當數量

二〇五六立

大日本帝國海軍

海軍省海軍部海軍監部

二〇五六五

海軍省海軍部海軍監部

海軍省海軍部海軍監部

海軍省海軍部海軍監部

海軍省海軍部海軍監部

海軍省海軍部海軍監部

海軍省海軍部海軍監部

海軍省海軍部海軍監部

海軍省海軍部海軍監部



昭和十九年機局第 967 號

接受	昭和十九年四月十九日	接受ヨリ 起案マデ ノ日數	日
起案	昭和十九年四月十九日		施行
			四月二十一日
			四月二十二日

主任

機局長
野機課長

電氣絶縁油割當一件
通符

日本標準規格 B5 (182x257mm)

昭和十九年度第一四半期電氣絶縁油ノ割當別紙ノ通
二付左ノ通割當ノ上割當證明書發券致度
割當量 一〇六七軒

内譯

電氣機械統制會 一〇六〇軒

車輛統制會 二軒

緊急保留分 五軒

案 (一)

年月日

機械局長

電氣機械統制會

會長 宛

件名

昭和十九年度第一四半期電氣絶縁油ノ割當左記ノ通
二付右通添入

記

電氣絶縁油 一〇六〇軒

案 (二)

年月日

機械局長

車輛統制會

會長

件名

昭和十九年度第一四半期電氣絶縁油ノ割當左記ノ通

967
19.4.21
機局

機局
No.

既三外第二二八号

資	材
部	部
大	大
10	3

電気機械統制会殿

軍需省機械局動力機械課殿

東京市豊島区下目黒地
石浜町一丁目
東京電機株式会社
製業課 殖業係 二

板

拝啓 愈々貴階迄至致奉 貴條 陳者

第一四半期電気絶縁部制当二期之件

今般燃料局ヨリ、中運煤ニ其キ、第一四半期電気
絶縁部貴局制当左記ノ通り決定仕候由 部
存照別紙等ノ儀、何卒至急中取返思 敬
出願申上候 敬具

記

新造機器充瑤甲 壹〇六七号

二付右通煤久

記

電気絶縁油

二付

めくれず

昭和十九年機局第 1120 號

完
結
再
回

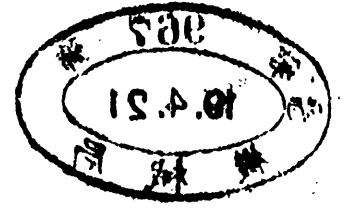
接受	昭和十九年五月二日	起案マデ ノ日數	日	決判	五月十一日	施行	五月十一日
----	-----------	-------------	---	----	-------	----	-------

主任

機務局長

電気絶縁油割当件 通牒

日本標準規格 B5 (182x257mm)



Handwritten notes and stamps on the right side of the document, including a large vertical stamp and various signatures and dates.

案

昭和十九年四月八日

機

機械局長

川崎重工業株式会社社長
酒井 正 作 所

宛(各通)

件

名

昭和十九年四月八日附申請ノ變圧器用電氣絶縁油ニ関シ左記ノ通割
当決定シタルニ付通牒ス

記

- 一、電氣絶縁油 五〇〇立 (川崎重工業宛ニ記載)
- 一、" 五四〇立 (酒井工作所宛ニ記載)

参考

昭和十九年度第一四半期割当量

電氣絶縁油 一〇六七立

電氣機械統制会、車輛統制会

一〇六三立 (割当量)

川崎重工業、酒井工作所

一五五立

残量(緊急保留分)

三四六立

大日本帝國政府

直接

自存

鑄谷正輔
河井正作
工場長 山下三郎

(折上り國定規格B5(八三×二五〇)紙)

昭和十九年四月八日

軍需省機械局長
美濃部 洋次 殿

變壓器油配給申請御願ノ件



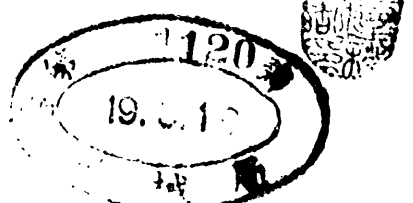
工業株式會社
長 鑄谷正輔

拜 啓

陳者昭和十八年十二月十八日附一八號軍需省鐵鋼局長名
ヲ以テ通牒相蒙候電磁凝集式製鐵法工業化試驗實施ニ關スル件ニ付
キ目下弊社製鐵工場久慈製鐵所ニテ鋭意該試驗準備中ノ處首配資材
不足ノ爲設備建造工事ニ支障ヲ來タス虞レ有之候條何卒右事情御諒
察被下左記數量配給方御高配賜度此段及御願候也

記

敬 具



めくれず

一 品名	變壓器油 甲一號又ハ甲二號
二 用途	二〇〇KVA 三三〇〇V 變壓器 三基用
三 數量	三、〇〇〇立

以上

一八鐵發第一一四號

昭和十八年十二月十八日

軍需省鐵鋼局長 美奈川 武保

厚川製鐵研究所

所長 厚川 正身 殿

電磁凝集式製鐵法工業化試驗實施ニ關スル件

標記ノ件ニ關シ川崎重工業株式會社製鐵工場久慈製鐵所試驗爐ヲ使用シ準備完了後概ネ六ヶ月間試驗ヲ實施相成度候條緊迫セル現時局ニ鑑ミ至急所期ノ成果ヲ被得度此段及通牒候也
 追而川崎重工業株式會社へハ別紙ノ通依頼致置候條含被置度

めくれず

自以水送送或電送債務器補修用 昭和九年九月廿四日
 絶縁油購入説明書交付申請書

絶縁油使用電機機番	杉浦電機機番 変圧機(1060KV) 志基
絶縁油所要量	五四〇立
受給場所	東京都蒲田区荒川三丁目 酒井工作所蒲田工場
理由其他	古同 昭和九年九月廿五日 杉浦電機機番事故 際在変圧機志基 破損一屆、絶縁油全部漏れ出ルヲ以テ之ガ完全 補充 別紙理由書添附

古記数量、絶縁油購入説明書交付申請書、理由請友也
 昭和十九年 十月 十五日

東京府蒲田区荒川三丁目六八番地
 酒井工作所 酒井智好

軍需省機材局長

殿

めくれず

理由書

昨午八時起電氣煤油其基(電氣受給最大電力常時九五〇キロワット止)
 以今煤油製造之管に於て修理に於て時局極力増産に努力中、此昨
 年九月廿五日不意、弊所前田至湯窪部、飛来、不意、煤粉等事故、惹
 起、此煤粉、急、電内、三〇キロ、変圧機、基、破損、致、内部充満、
 電氣煤油、全部、漏洩、之、遂、供用、不能、相成、云、
 就而、昨、是、分、補、充、之、昨、午、十、日、附、以、在、油、配、給、統、制、株、公、
 社、之、前、其、事情、以、思、申、絶、續、油、五、四、〇、立、り、配、給、由、請、任、云、
 爾、來、今、迄、之、請、之、為、速、配、給、可、得、涉、之、續、々、奉、り、受、付、之、購、入、証、明、書、
 交付、之、事、又、請、之、者、此、月、廿、五、日、三、六、五、購、入、証、明、書、入、手、仕、事、云、〇、〇、〇、
 更、圧、機、之、修理、に、於、て、六、日、餘、り、之、修理、に、何、日、不能、之、修、完、後、未、各、種、統
 制、團、体、之、請、之、配、給、権、有、意、欲、致、其、修、完、何、之、修、完、之、理由、之、依、
 受、給、之、請、之、不、全、之、窮、極、之、陥、入、申、云、
 他、之、煤、油、箇、所、ハ、既、之、復、旧、也、以、今、現、在、前、記、更、圧、機、之、絶、續、油、五、四、〇、立、
 之、煤、油、之、供、給、ハ、三、通、電、之、電、力、配、給、統、制、株、公、社、之、請、之、復、旧、後、亦

めくれず

昭和十九年 機局第 1763 號

接受	昭和十九年七月八日
起案	昭和十九年七月八日
接受ヨリ	起案マデ
日	日
決判	七月一日
施行	七月一日

主任

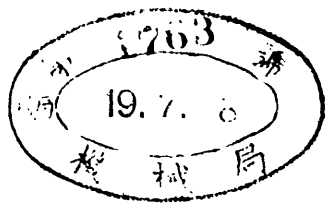
動力機械課長

機械局長



電氣絶縁布配給依頼ニ関スル件

ニハ座スル
 尚且以裁局下ノ制ニ是カ作業中ノ開始ニシテ軍ノ要求ニ制ニ奉
 度付テ予博白福前ノ取付ノ日付外ノ一ニ至ルニ場入行調書
 山下能想ノ度奉 照次上ニ夫



軍需省機織局動力機織課
井上軍需官 殿

昭和十九年七月七日

三巾金巾

一〇〇〇〇〇方碼

左記

電氣機械製造用資材トシテ緊急入用ナル電氣絶縁布ニ充當致度候ニ
ツキ交易營團保有ノ左記絶縁布配給相願度此段申請仕候也

東京都麹町區有樂町一丁目三番地
電氣機械統制會
資材部長 柳澤芳次



電氣絶縁布配給申請願

年月日

農務省纖維局長宛

機械局長

件名

標記ノ件ニ関シ電氣機械製造用資材トシテ電氣
絶縁布緊急入用ナルニ付テハ交易營團保有ノ絶縁布
一〇万碼配給相成度此段依頼ス

(電氣機械統制會宛)

(抄)

而シテ右数量ハ大半更有交易局関係機分ナルニ付為念

19 機局 3215 號

昭和十九年九月十日

主任

決判 九月三十日
施行 九月二十五日

機械局長

動機課長

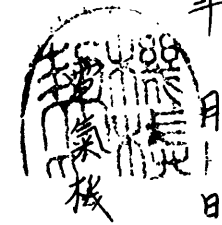
昭和十九年度第一四半期電気絶縁材料割当件 通牒

日本郵政 15 (12x237mm)

標記、件、同、昭和十九年度第二四半期分トシテ別表(一)、通
 リ配給予定ナルニ依リ業、通統制會及日本電氣絶縁材料
 配給統制組合宛割當相成可然哉

案、(一)

機 械 局 長



機 械 統 制 會 々 長 宛

年 月 日

標記、件、同、今般左記、通絶縁布類、割當決定セルニ付
 貴會員宛割當、上日本電氣絶縁材料配給統制組合
 ヲリ購入方措置相成度右通牒ス

件 名

油引綿絶縁布 (一卷、長廿五〇米)

厚

〇・一三 四〇〇卷

〇・一八 一、一九〇

〇・二五 四〇〇

〇・三〇 一〇〇

油引絹絶縁布 (一卷、長廿四・五米)

厚

〇・〇八 三三〇卷

〇・一〇 三五〇

〇・一三 三〇〇

油引綿絶縁布 寸法

寸法

〇、一八	×一九	三、〇〇〇	卷
〇、一八	×三五	三、〇〇〇	
〇、二五	×一三	五、〇〇〇	
〇、二五	×一九	一、六〇〇	
〇、二五	×二五	四、〇〇〇	
〇、〇八	×一三	三、六〇〇	卷
〇、〇八	×一九	二、〇〇〇	
〇、一〇	×一三	八、〇〇〇	
〇、一〇	×一九	七、七〇〇	
〇、一三	×一三	三、六〇〇	

油引絹絶縁テーパー

年月日

業(三)



鉄道統制會々長宛

機械局長

速達ヲ送付

件名

標記(南)今般左記、通、絶縁布類割当決定セルニ付
貴會員宛割当、上日本電氣絶縁材料配給統制組合ヨリ
購入方措置相成度右通牒ス

記

油引綿絶縁布(一卷、長廿五〇米)

厚

〇、一三 四〇卷
〇、一八 一〇〇

〇、二五	六〇卷
油引絹絶縁布(一巻、長サ四五米)	
〇、一〇	二〇〇卷
〇、一三	一〇〇
油引綿絶縁テ170	
寸法	
〇、一八 X 一、九	三〇〇卷
〇、一八 X 二、五	五〇〇
〇、二五 X 一、三	一〇〇
〇、二五 X 一、九	一五〇
〇、二五 X 二、五	三〇〇
油引絹絶縁テ170	
〇、〇八 X 一、三	三〇〇卷
〇、〇八 X 一、九	三〇〇

年 月 日	案(三)
金福工業統制會々長宛	機械局長
件名	速達ニテ送付
標記ニ関シテ左記ノ通リ絶縁布類割当決定セルニ付貴會員宛割当上日本電氣絶縁材料配給統制組合ヨリ購入方指置相成度右通様ス	
油引綿絶縁布(一巻、長サ五〇米)	
〇、一〇 X 一、三	二〇〇卷
〇、一〇 X 一、九	一五〇

厚

〇・一三

二卷

〇・一八

一〇〇〇

〇・二五

三〇〇〇

〇・三〇

二〇〇

油引絹絶縁布(一巻、長廿四・五米)

〇・一〇

一〇〇〇

〇・一五

三〇〇

油引綿絶縁テーパー

寸法

〇・一八×一九

七五〇卷

〇・一八×二五

七五〇

油引絹絶縁テーパー

〇・一〇×一三

五〇〇卷

〇・一〇×一九

六〇〇卷

葉(四)

年

月

日

機械局長

人ノ野中忠一



件名

標記ニ因シ別紙爲、通各統制會ニ割込シ一般用トシテ左記
ノ通貴組合ニ対シ割込決定セリ付現品配給相成度右通牒ス

記

油引綿絶縁布(一巻、長廿五・〇米)

厚

〇・一三

六三八卷

油引絹絶縁布 (一巻、長サ四五米)

ワ、一八	五九五巻
〇、二五	三二六、
〇、三〇	一六八、
〇、〇八	五八五巻
〇、一〇	八二九四、
〇、一三	六、

油引綿絶縁テ、一、七〇 寸法

〇、一八 × 一、九	四、一五七巻
〇、一八 × 二、五	一五、五七四、
〇、二五 × 一、三	八二一、
〇、二五 × 一、九	三、六一六、
〇、二五 × 二、五	六、三三四、

油引絹絶縁テ、一、七〇

〇、〇八 × 一、三	五、一〇九巻
〇、〇八 × 一、九	三、八九二、
〇、一〇 × 一、三	三九〇、
〇、一〇 × 一、九	二九六、
〇、一三 × 一、五	九五七、
〇、一三 × 一、三	五八五、

昭和十九年機局第 1049 號

接
受
昭
和
十
九
年
十
月
五
日
起
行
十
月
一
三
日

主任

動力機械課長

機局長

電気絶縁布ノ原材料移管ニ関スル件照會

昭和十九年機局第 5072 號

完結

受 昭和 年 月 日 接受
 起案 昭和十九年十二月一日 起案マデ
 日 決判 月 日
 施行 十二月八日

主任

動力機械課

機械局長

電氣機器用絶縁紙割當並配給ニ関スル件 通牒

日本標準規格 B5 (162 x 257mm)

年月日

案

機械局長



運輸通信省鉄道總局資材局長宛

件名

標記ノ件ニ関シ貴局、電氣絶縁布ノ需要ハ從來直接製造業者ニ發注ナリタルニ之ガ生産及配給ノ一元化ヲ期スル為昭和十九年度第三四半期分ヨリハ貴局需要ニ要スル絹綿布及絶縁塗料ヲ當局ニ移管相成度右照會ス

寫 留 省

一九〇九年 案 (一)

年 月 日

農商省纖維局長宛

機械局長

電氣機器製造^(増補)修理用トシテノ絶縁紙ハ重要資材
ナルニ鑑ミ是カ割當及配給ノ河滑ヲ期シ左記ノ通致度ニ
爾今割當通知ハ單獨省機械局長宛相煩度此致依頼
ス追而右絶縁紙ニ関シテハ當省非鉄金屬局ト打合濟
ニテ電線電纜製造用ハ不含ニト御了承相成度爲念

一 電氣機器製造^(増補)修理用絶縁紙、各團體別割當

ハ機械局長ニ於テナス

二、依リ割當決定セル絶縁紙ハ日本電氣絶縁材料配給
統制組合ニ於テ農商省統制會社及製造業者ト打
合シ上現物化ヲナシテ最終需要者ニ配給スルモノトス

一九〇九年 案 (二)

年 月 日

紙統制株式會社
理事 中内鹿吉宛

機械局長

件名

標記ノ件ニ関シ別紙寫ノ通農商省ト打合決定相成候條貴社關係製造業者ニ周知方相煩度此段及通牒候

元機局第 號

年 月 日

機械局長

日本電氣絶縁材料配給統制組合宛

件名 通牒

標記ノ件ニ関シ別紙寫ノ通農商省ト打合決定相成候條閣下當局ト打合ノ上丹滑ニ配給ヲ期セラレ度此段及

通牒候

説明

標記ノ件ニ関シハ電氣機械製造並修用トシテ絶縁紙ハ重要副資材ナルニ從テ之カ割當並配給ノ際ニハ確名セテ鑑ニ農商省ト打合中ノ處今般左案ノ通決定セシ付案ノ(一)(二)(三)ノ通牒致スルナリ
(非鉄金局向中山技師ト打合済)

昭和二十年機務第 58 号

院
結

接受	昭和二十年一月九日
起案	昭和二十年一月九日
接受ヨリ	
起案マデ	
ノ日数	
日	
決判	一月一日
施行	一月三日

主任

動力機務課長
21.01.09

機務局長
21.01.09

第三四半期電気絶縁紙割当ニ関スル件 通牒

日本標準規格 B5 (182x257mm)

洋紙回譲用紙

業

年月日

機械局長

電氣機械統制會會長

日本電氣絶緣材料配給統制組合理事長

宛人 野宮忠一

統制株式會社 理事

中内 展吉

件名

標記ノ件ニ関シ割當數量左記ノ通決定致シタルニ付關係方面ト聯絡シ上之ガ現物化相成度

記

電氣機械統制會分

一〇〇〇〇〇〇〇 封度

電氣加修組台分

一五〇〇〇〇〇〇〇

ラジオ統制組台分

一〇〇〇〇〇〇

電氣絶緣材料統制組台分

五四〇〇〇〇〇

(其他用
一 檢修用及保備分)

電 信 局

軍需省機械局長殿

19.12.付

動力機械課長殿
内

特許
回線
號

接受昭和二十年四月二十六日
起案昭和二十年四月二十六日

接受ヨリ
起案マデ
ノ日數

日
決判
施行
月 月
日 日

主任

洋紙同法用紙

日本標準規格 B5 (182×257mm)

在中物なし

車 總 務 課 長 殿

昭和二十年十二月二十日
一式機係第八式四寸機

具知物品... 昭和二十年十二月八日... 一式機係第八式四寸機

昭和二十年十二月二十日

年月日 業

機械局長

農商省鐵道局長花

件名

從來電氣絶縁材料 綿絹糸、各統制団体別
割当ヲ受テツニアリタルモ、戦局、進展に伴ヒ電氣材
器新品並ニ補修ニツキ其ノ内需調整上必要ニ付左
記団体分、割当ハ一極之ヲ機械局ニ移管相成度
追テ別紙寫ノ通運輸省鐵道總局トハ打合商ナル
コト為念申添

記

一電氣機械統制會分(前渠電氣加修組合分ヲ含ム)

新品並ニ修理用

二日本電氣絶縁材料配給組合分

一般電氣機器補修分

三日本絶縁布管製造統制組合分

電氣絶縁布管製造用

四日本電機製造統制組合分

電機テーパー製造用

五運輸省鐵道總局分

車輛製造並ニ補修分

め
く
れ
ず

